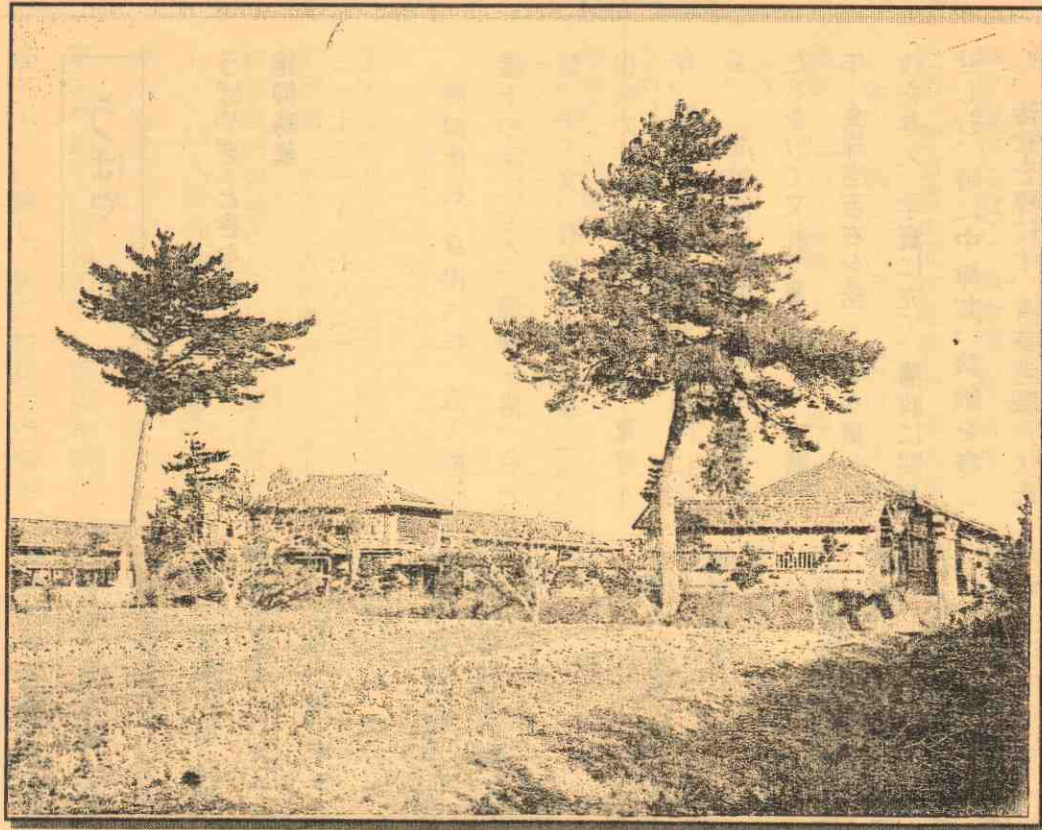


宇佐市民図書館 2004.12

郷土スペース月報

〒879-0453 大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600 FAX.0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>



今月の表紙 『卒業記念写真帖』より「和間尋常高等小学校・校舎全景」写真(大正6年度)。
 大分県宇佐郡和間尋常高等小学校発行。前田富啓氏寄贈。

目次

- ◆今月の表紙『卒業記念写真帖』より和間尋常高等小学校写真(大正6)
- ◆明治41年における宇佐の小学校『宇佐市史』より
- ◆龍膽・小野精一編「大分県人名辞典」本文編(31)
- ◆新着郷土資料目録・平成十六(二〇〇四)年【11月】

4 2 1

明治四十一年(一九〇八年)における 宇佐の小学校

- 宇佐尋常高等小学校(宇佐町)
- 四日市尋常高等小学校(四日市町)
- 天津尋常高等小学校(天津村)
- 長峰尋常高等小学校(長峰村)
- 横山尋常高等小学校(横山村)
- 麻生尋常高等小学校(麻生村)
- 糸口尋常高等小学校(糸口村)
- 高家尋常高等小学校(高家村)
- 八幡尋常高等小学校(八幡村)
- 封戸尋常高等小学校(封戸村)
- 馬城尋常高等小学校(北馬城村)
- 駅館尋常高等小学校(駅館村)
- 豊川尋常高等小学校(豊川村)
- 長洲尋常高等小学校(長洲町)
- 金屋尋常高等小学校(長洲町)
- 下麻生尋常高等小学校(麻生村)
- 三洲尋常高等小学校(柳ヶ浦村)
- 和間尋常高等小学校(和間村)
- 西馬城尋常高等小学校(西馬城村)

『宇佐市史』(中巻・P842)より

龍膽・小野精一編 大分県人名辞典 本文編 (31)

遺族から宇佐市に寄託された自筆原稿より、本文を順次紹介しています。
収録人名一覧は、No.7(2000.10)~No.14(2002.5)に連載しました。

うはや

うばやぎ・ときなか

姥柳時華

(一七二一〜一七八六)

岡藩儒員。享保六年、直入郡岡藩士の家に生る。通称左格。名元聖。字子文。有華は号。延享二年、徂徠の徒加治鳳山に学び、寛延元年、江都に上り、服部南郭の門に学ぶ。三浦竹溪は物門の宿儒。侯の師たるを以て又就て業を受く。宝暦三年、食禄老百石を給し、年々黄金二枚を与え、学資に充て、藩政に関与せしむ。時に中津某、聚斂を事とし、藩政を専にす。有華老職戸伏氏と謀り、奸党を卻け、旧政に復興す。其令名海内に聞ゆ。藩主罷姫に生志新を立てんとす。有華其、悻悻

を争いしかば囹圄に投ぜらるる事二十七年。従容として学び、周易解十六万言を著わし、また遭難の顛末を記し、遭難記事と称す。安永八年、介幽を解かれ、出て後進の啓発に力め、天明六年、享年六十六。宇香惇平と嗣とす。学古今を統え、耳目の触るる所終身忘れず、古箴に巧なり。人其奇中を称していた。

(大典・郡誌)

うばやなぎ・じゅんべい

姥柳惇平

岡藩儒官。大野郡今市に生る。字公明。担斧と号し、藩主久教に仕え、由学館頭取兼習言師となる。初め藩士某の卑僕にして幽囚中の儒官姥柳有華の牢番であったが、有華其好学の志しを愛し、安永八年、赦免の後、官に請うて養子となした。

昇て昇進儒官となり、異様の累進を遂げた。
(大典)

うめき・ひこさぶろう 梅木彦三郎

安政二年生。下毛郡津民村の人。俳号を友峯堂梅溪とい称す。詩を手島物斉に学び、直教と号していた。明治五年以来、戸長に歴任し、同十二年、津民村長に推され、爾来三十余年其任に在り、二十四年には郡会議員、同二十八年には県会議員に推され、自治に努め、公共の事に資財を喜捨したので、同三十五年には勅室の藍授章を下賜された。其褒章記によると、自治発達を、学校設備に、道路開備に、橋梁架設に、溜池堤防の改修に、蚕桑業誘導に、農事改良に、労功顕著であると述べてある。猶、大分県善行美績表彰録に、詳記されている。同三十九年、

五十二歳を以て世を没した。

(下毛郡誌)

うめたに・とうじろう 梅谷藤次郎

中津藩志士。嘉永六年中津に生る。兄安良と共に道生館に学び、又剣を富永応助に学ぶ。明治十年、兄安良と宋太郎を助け、薩軍に投じ、中津隊半隊長となる。八月中旬、長井村退軍の際、鋭丸に当り、其左腕を貫かれ、官軍に收容されたが、創重くして死した。宋太郎と同年二十八歳であった。人と為り寛弘にして氣胆あり、時に警句をはき人を驚かした。陣中では其名を兄の上にあつたと。
(大典・郡誌)

うめたに・やすら 梅谷安良

(一八四六〜一八七七)

中津藩志士。幼名伝之助。登兵

衛の長子。嘉永三年生。幼より道生館に入り、重石丸に就き皇典を修め、富永応助に剣を学ぶ。明治十年、西南の役に宋太郎を佐け、兵を挙げ薩軍に投じ、中津隊の半隊長となる。肥日豊の間に転戦し、宋太郎と城山に拠る。九月三日の夜、米倉襲撃に加わり奮戦して死す。時三十二歳。

うめづ・でんじざえもん

梅津伝次左衛門

(一七〇七〜一七八八)

中津藩士。宝永四年生。名之常。藩政掌鞅十八年。享保入部以来財政困難。伝次之れが整理を任とし、勤労儉約を励まし、一は在庫を富まし、一は人民儉素の美風を養い、下情に通ぜんと自ら卵薬と称する虫薬を發明し、村里の老父薪炭を市に商うものに施し、里正村民の内情を

探りなどして善政を行う。従つて増

禄二回百石。乗車登場を許す。安

永十年藩主昌鹿歿し、昌男幼、家老

山崎主馬ら専横の振舞あり。伝次

終に一身を抛ち、主馬等を弾劾した

が、天明二年、功を奏し、主馬以下

数十人を処罰され、主馬の禄百石を削り、閉門を命じ、其他老臣奥平某らを貶黙した。天明八年歿す。享年八十二。
四つの海波も静かに豊国の大江の城の春の曙
神さめる松の木蔭に地をためて心も清き波の白ゆふ
(大典・郡誌)

うめづ・みしろう

梅津美治郎

高田町出身。元海郡大将。一九

四八年二月以来米軍病院にて治療

中、一月八日(昭和二十四年)、六

十八歳で歿した。終身刑の宣告は病床に伝達した。

うりゆう・せんぎょう

瓜生遷暁

大分浜町威徳寺十七世の住職。号は臥松、大楽源太郎を庇護せしを以て日田県に召され、門弟二人の罪をば許されたが、自ら進んで入獄約一年。後ち勢家小川家に謹慎を命ぜらる。明治八年歿す。年四十三。

バックナンバーは、郷土スペース(雑誌架)にファイルしています。ご希望のかたには、中央カウンター(そうだん)でさしあげます。

新着郷土資料目録 平成16(2004)年【11月】

書名/人名/出版社/出版年(月)/請求記号/(備考)

【ビデオ】

- 御嶽神楽三十三番 一番 五方礼始/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二番 天沼矛/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 三番 誓約/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 四番 心化/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 五番 五穀舞/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 六番 綱武/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 七番 岩戸開/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 八番 綱母/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 九番 柴曳/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十番 神逐/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十一番 八雲払/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十二番 返矢/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十三番 高御座/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十四番 天孫降臨/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十五番 貴見城/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十六番 綱伐/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十七番 舞入/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十八番 平国/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 十九番 神開/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十番 庭火/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十一番 岩戸舞/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十二番 武者/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十三番 剣/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十四番 庭入/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十五番 魔払/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十六番 手散米/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十七番 太平楽/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十八番 返拝/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 二十九番 朝倉返/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 三十番 天之注連/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 三十一番 地割/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 三十二番 荒神/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385
 御嶽神楽三十三番 三十三番 大神/OBSメディア21/大分県清川村/2003.3/VT-A385